



越谷市議会議員 福田あきら

活動報告レポート『GET GOAL!』 No.6 2012年秋号

〒343-0046 越谷市弥栄町4-1-120
TEL/FAX 048-978-3335
Mail info@akira-fukuda.com HP <http://akira-fukuda.com>

※本活動報告レポートは、福田あきら自身が構成(文書/デザイン)をすべて担当しており、印刷部分だけをインターネット専門業者に依頼することにより、最小限の費用にて作成しています。

越谷市の決算をチェック!

9月議会 決算特別委員会から

決算特別委員会のメンバーとして

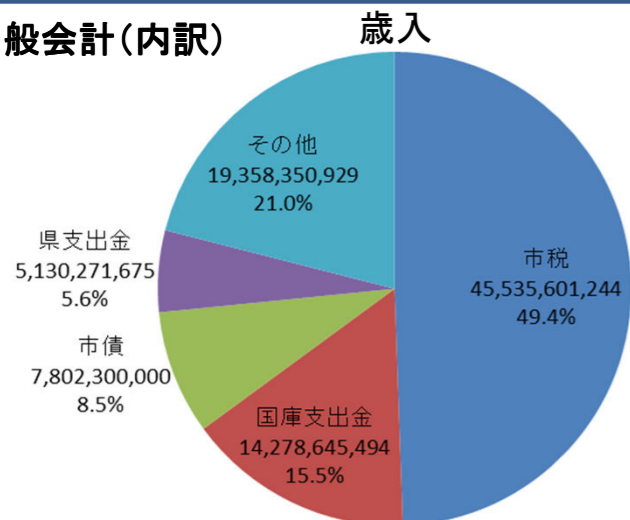
去年に引き続き、今年も決算特別委員会のメンバーとして選出されました。経済問題、人口減少や超高齢社会を迎え、今後、税収増が見込めないなか、税金の使い方はとても重要なことです。事業の『選択と集中の推進』を公約にあげている私にとっては、予算同様に、この決算を何よりも重要視し、積極的に「提案活動、監視活動」に取り組んでいるところです。越谷市の決算状況と特別委員会での私の質問内容について記載します。

平成23年度 越谷市決算額(一般会計/特別会計)

【歳入】	92,105,169,342円
【歳出】	88,031,625,074円
特別会計(※)	
【歳入】	62,360,355,679円
【歳出】	59,375,353,185円

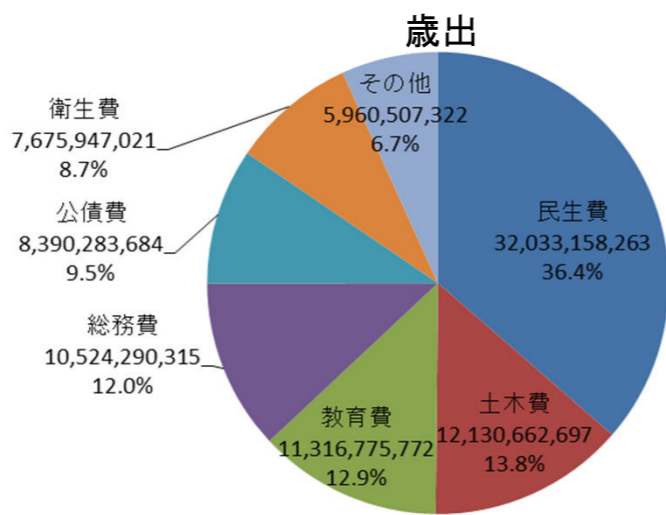
※次の特別会計の合計額となります。・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・東越谷土地区画整理・越谷駅西口土地区画整理・七左第一土地区画整理・西大袋土地区画整理・公共下水道・公共用地先行取得

一般会計(内訳)



主な質問内容

- ①個人市民税が減額したことに対する分析は?
- ②若い世代を本市に呼び込むための施策は?
- ③法人税額の調定額上位の5業種は?また特定会社への財政面での依存度は?
- ④警備委託業務のように建物ごとに個別に契約しているものを一括契約に変更するなど、個別最適契約から全体最適契約への見直しも検討すべきと考えるが、見解は?
- ⑤民間に委託中の文書保管(専用倉庫)の東日本大震災における被害状況は?またセキュリティ対策、および文書の廃棄ルールは徹底されているのか?
- ⑥自主防災組織からの要望に対する達成度は?
- ⑦民生委員の負担はどのような状況か?また中核市になった際は、民生委員の人数を市の裁量で増員できるが、その時の考えは?
- ⑧病後児保育室の利用者は?また他市との共同利用の考えは?
- ⑨交通安全施設整備についての要望件数と対応状況は?また整備における優先順位の考え方は?
- ⑩一時借入金の額および借入れが必要となった理由は?
- ⑪7対1看護の取り組みについての評価は?



『福田あきら』ただいま情報発信中

ほぼ毎日更新中!

①ホームページ <http://akira-fukuda.com>



②ブログ(日記) <http://blog.akira-fukuda.com>
→越谷市議会議員としての日々の活動を日記形式にて公開中



③facebook(フェイスブック)コミュニティ <http://www.facebook.com/> 左記より福田あきらを検索! 友達の申請をお願いします。より身近な活動を情報発信しています。



福田 あきら(37歳) プロフィール

【所属会派】 民主党・ネット・無所属の会
【特別委員会】 公共交通網整備推進特別委員会
【常任委員会】 教育・環境経済常任委員会
【その他役割】 越谷・松伏水道企業団議会議員

- 1975年 越谷市に生まれる(昭和50年5月28日生まれ)
 - 1982年 清浄院幼稚園卒園
 - 1988年 越谷市立桜井南小学校卒業
 - 1991年 越谷市立越谷北中学校卒業
 - 1994年 埼玉県立越谷北高等学校理数科卒業
 - 1998年 法政大学法学部法律学科卒業
 - 2000年 現:伊藤忠テクノソリューションズ(株) 入社
⇒ IT企業のサラリーマンとして10年勤務
 - 2011年 越谷市議会選挙に挑戦し当選
- 資格 基本情報技術者/宅地建物取引主任者等
 - 家族 妻と長男
 - サッカー選手としての経歴
越谷フットボールクラブ(小学校1年~6年/社会人)
水戸ホーリーホック【現リーグ2部】
全国社会人サッカー選手権大会優勝
福島/広島国民体育大会(国体)サッカー優勝
など三度の日本一を経験

★電話による市民相談窓口 048-978-3335

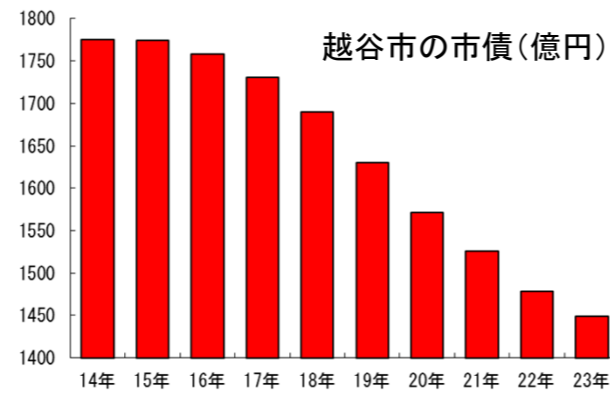
基本:平日10:00~18:00 大変恐縮ですが、番号通知(表示)がある方のみ対応となります。もし留守電の場合は要件を録音願います。確認後、折り返し連絡させていただきます。



9月議会 決算特別委員会から(続き)

市債の推移について

グラフを見て頂くとわかるとおり、越谷市の市債合計額は10年間で約326億円も減っております。市債は、世代間負担の公平性の側面もあることから、すべてが悪いということではありませんが、より一層の財政の健全化を進めるべく、今後も市債の動向をしっかりとチェックしていきたいと考えています。



越谷市の借金の内訳は、一般会計・特別会計・市立病院の借入金残高および土地開発公社への債務補償額を合計したものです。※平成23年度決算資料参照

9月議会・主な議案から

出羽地区センター・公民館建設



イメージ図

出羽地区センター・公民館が出羽公園・西体育館の隣に建設されます。契約金額は3億8640万円です。地区センターとして、初の太陽光発電設備を設置します。1階にはミーティングルーム、相談室、地域活動会議室、団体活動室、学習室、調理室、工作工芸室、談話コーナー、図書コーナーなど、2階には学習室、多目的ホール、和室、自由活動室などが設置されます。建設工事は平成25年10月末までで、同年12月にオープンする予定です。

(仮称)第3庁舎基本設計委託

9月議会で、一番の論点となったのは、補正予算の『仮称第3庁舎』の基本設計委託料として計上された2,000万円』だということ、間違いありません。(ちなみに第3庁舎の建設費総額では最大18億6千万円ほどかかることが想定されています。)先ず事前知識として越谷には現在、下記の2庁舎(建物)が存在あります。

①本庁舎(1969年3月完成)

⇒本庁舎は耐震性に問題があると指摘されています。
Is値(耐震指標)0.11

②第2庁舎(2000年2月完成)

当初の質疑でも、かなりのやり取りが執行部との間であったのですが、そんな中、修正議案が1つの会派を中心に提出されました。(各々の立場(福田分析)の意見は右記を参照願います)正直どちらの言い分にも、一定の妥当性があると言えます。本来あらゆる議案は、全員一致で可決された方が(議会の意思として統一されているので)良いと考えるのが当然かもしれません。しかし、一方ではいろいろな意見が出て議会が活性化されていることは、良いことだと思います。市民のことを考えれば、いろいろな議論があって当然です。要は、そのように、もまれながらも、しっかり承認されるというプロセスを経るといことが、とても重要だと思えます。尚、補正予算は原案通り可決されました。

◆修正議案提出会派側の主な意見

- ・第4次総合振興計画に記載がない。
- ・本庁舎の建替えとともに総合して考えるべき。
- ・唐突の議案であり、説明責任がなされていない。
- ・現状の施設や外部施設の利用およびプレハブなどの利用を検討するべき。
- ・通常の業務(サービス)環境を安全性より優先することには疑問がある。

◆執行部および議案賛成会派側主な意見(私も本立場)

- ・社会福祉分野において、事務スペースがなくなり、狭隘化(きょうあいか)がすすんでいる。特に社会福祉課や障害福祉課では生活保護関連等の業務の増加もあり平成27年4月までに20人の増加が必要となる。
- ・市民ニーズの複雑化にともない個別相談対応や折衝業務も増えており、プライバシーに配慮した業務が難しい。
- ・中核市移行にともない、産業廃棄物関係業務、包括外部監査業務関連にて20人分ほどの増加が必要となる。
- ・スペースの確保考えると第3庁舎が必要であり、中核市への移行も考えると時間的余裕がない。
- ・第3庁舎議案は、代替案との検討のうえ提出されている。
- ・本庁舎の建替えについては、有識者や議員などを構成員とする検討委員会を設置する。

2請願が採択！国に意見書を提出へ

請願『こころの健康を守り推進する基本法(仮称)』の制定を求める意見書の提出に関する件』について

現在、国民の「こころの健康」は深刻な状況にあり、国民の40人に1人以上の人々が精神科を受診をしています。また平成10年からは毎年3万人以上の人々が自殺によって自ら命を絶っています。これらの状況を踏まえ、厚生労働省は癌、脳卒中、心臓病、糖尿病に精神疾患を加えて「5大疾病」としました。「こころの健康の危機」とも云える状況を一刻も早く改善することが急務と考え、精神障害者当事者・家族及び支援関係者一同が、この基本法の早期制定を望んでいます。本請願は全員一致にて採択されました。

請願『関西電力大飯原子力発電所の再稼働について再検証し、今後の原発の再稼働を慎重に進めるよう国への意見書の提出を求める件』について

請願の趣旨は、下記3点です。

- ①今夏の電力需給の実績を踏まえ、大飯原発稼働の是非を再検証すること。
- ②活断層の存在などを踏まえた大飯原発の安全性のさらなる検証を実施すること。
- ③国民世論を踏まえ、他の原発の再稼働は拙速を避け慎重であること。

この度の請願の大きなポイントは、将来的に原発を推進するべきとか、ゼロにするべきなどの結論を求めたものではなく、夏場のピークが過ぎた今日、国民に対して正しい情報を公開し、検証の過程や決定の過程を納得できる形で示してほしい。そして次のエネルギー政策をしっかりと考えてほしいというものでした。本請願は全員一致にて採択されました。

福田あきらの政策工程表

越谷市議会議員 福田あきら 政策実施のに向けた工程表(2012年10月15日時点)

政策	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	ゴール	進捗
【政策1】地域に根ざしたまちづくり						
①地元産業	・越谷の特徴を活かした産業モデルの創出 ・若手経営者の育成・支援モデルの強化	予要 質9 質12 予要 質9	→	→	都市型農業の進展	9月、12月一般質問実施 12月は地域ブランド 平成24年度予算要望検討
②防災(災害対策)	・IT(システム)からみた越谷市の防災体制のチェックと改善	質6 予要 質12 質6	→	→	調査(一般質問等)とその改善の実施	6月(治水)再度一般質問実施、今後改善点チェック
③地域医療	・予防医療の推進	予要	→	→	ご年配の方のスポーツ促進・(特にクラウトゴルフ)	今後
④自然環境	・河川の美化、公園等の芝生化など	調3	→	→		県事業:水辺再生プランを調査
⑤イベント	・元気なまちづくり(地域イベントの活性化)(自治会の活性化)(公共交通網の拡充)	質9 質12 予要 待3	→	決9	・イベントへの参加と問題点の改善 ・自治会の活性化 ・公共交通網拡充へ前進	・公共交通網整備推進特別委員会の設置し活動中 ・自治防災組織について決算委員会で確認
【政策2】『無駄の排除』と『選択と集中』						
財務状況から傾向や問題チェックと改善	予要 決9 予3 質6 決9	→	→	→	継続したチェック改善	超高齢化社会・少子化社会における財政規律の提案(質)
【政策3】教育環境、子育て環境の整備						
子育て環境の整備(待機児童問題)	調12	→	→	→	待機児童一桁 その他問題の指摘改善	他市の状況調査実施済み
学校図書館の拡充	調6 終	→	→	→	越谷市独自の予算確保により一定の目的達成	達成
【政策4】ご年配の方へのIT活用の推進						
Cityメールの推進/パソコン、携帯電話教室の開催	→	→	→	→	Cityメール普及活動	Cityメール普及活動中
【政策5】徹底した情報発信						
行政/議会/国政いろいろな情報をブログにて発信	→	→	→	→	年間250件発信	ほぼ毎日発信中
【その他】市民の皆様からのご意見募集						
その都度一常に活動・常にチャレンジ	→	→	→	→	すべての案件において誠実な対応	ご相談を頂いた件対応中
【報告】議会レポート報告						
議会レポート	議会ごとにレポート作成(7月、10月、1月、4月)	→	→	→	16回/4年	6回
議会報告会	半年に一回開催(10月と4月予定)	→	→	→	8回/4年	1回

尚、政策の詳細および行程表の詳細は
HP <http://akira-fukuda.com>に記載しております。

記号説明 → 事前調査/準備作業/審議 → 実行

● 質・・・一般質問(数字は実施月) 調・・・調査実施 予・・・予算特別委員会 決・・・決算特別委員会 数字・・・回数を表す 特・・・その他特別委員会 予要・・・予算要望